

令和5年4月18日

令和4年度「熊本大学病院教育支援事業」使用実績報告書

使用者 (代表者)	氏名	所属	職名
	花谷 聡子	糖尿病・代謝・内分泌内科	特任助教
グループ全員 *記入欄が不足する場合は、 別紙に記入	荒木 栄一		
	井形 元維		
	後藤 理英子		
	前田 沙梨恵		
	佐藤 美希		
	瀬ノ口 隆文		
	村田 雄介		
	宮川 展和		
梶原 伸宏			
申請事項及び 申請内容	糖尿病患者に対する血糖測定に関する教育支援		
助成金額	991,686円	助成金使用総額	991,686円
使用内訳			
	消耗品	991,686円	(内訳)
	旅費	0円	(内訳)
	その他	0円	(内訳)
成 果(※具体的な効果および自己評価も含め1,000字程度)			
<p>臨床実習中の学生、臨床研修医 計102名が自己血糖測定、ブドウ糖負荷試験もしくは持続グルコースモニタリング(CGM)を経験し、糖尿病の病態の理解を深めることに加えて、患者の目線にたった検査の実施を学ぶ機会を設けることができた。経験した学生・研修医から「日常生活の中で自己血糖測定やCGMを継続しながら治療することの大変さを感じる事ができた。」「治療方針の考え方について理解が深まった。」などの感想もきかれ、実臨床に即した教育につなげることができたと考えられる。また、概ね手技を獲得できた学生が多く見受けられた。一方で、患者の血糖測定やCGMの装着はほとんど実施できておらず、自己血糖測定やCGMに関する患者への指導の実践には到達出来なかった。今後も自己血糖測定やCGMなどの実習を継続し、臨床現場での実践につなげていきたい。最終的には、当科以外の実臨床の場においても早期より医療スタッフの一因として役割を果たすことが出来るような教育を目指す。</p>			